

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	環境衛生一般事務	会計名称	一般会計		担当課	環境保全課	
		予算科目	4 款 1 項 5 目	事業番号	2190	所属長名	泉仁
事業評価の有無	<input type="checkbox"/> 評価対象事業 <input checked="" type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)				担当責任者名	桂城健恭	
法令根拠等	環境教育等による環境保全の取り組みの促進に関する法律・地球温暖化対策の推進に関する法律・エネルギー使用の合理化等に関する法律				実施期間	【開始】	平成 17 年度
総合計画での位置付け	快適空間都市の創造 循環型社会構築に向けた環境づくり					【終了】	平成 年度(予定) ■ 設定なし
総合計画における本事業の役割	豊かな自然に恵まれた本市において、地球にやさしい活動に取り組むことが、循環型社会の構築に寄与する。						
事業の対象	市民			事業の目的	環境衛生関連事業に係る個別事務事業以外の業務の執行		
事業の内容 (整備内容)	環境教育の推進、地球温暖化対策実行計画の進捗管理、中山地区公衆便所の維持管理			評価事業としないこととした理由	個別事務事業として主要な施策の成果が見込めないため、評価対象外事業にすべきと判断。		

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)					
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	29 年度実績	30 年度予定	9月末の実績	30 年度実績
直接事業費	1,068	7,862	△ 2,000	0	0	4,560	環境学習会	回	3	4	5	8
財源内訳												
国庫支出金		0	0	0	0	0						
県支出金		0	0	0	0	0						
地方債		0	0	0	0	0						
その他		0	0	0	0	0	温対法・省エネ法・温対法 定期報告書作成	回	2	2	1	1
一般財源	1,068	7,862	△ 2,000	0	0	4,560						
職員の人工 (にんく) 数	0.06	0.30				0.30	公衆便所の汲み取り	回	2	2	1	3
1人工当たりの人件費単価	8,017	7,982				7,982						
※ 直接事業費+人件費	1,549	10,257				6,955						
主な実施主体	直接実施		実施形態 (補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)									
向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)					31 年度	32 年度	33 年度	34 年度	35 年度	5年間の合計		
					3,741	3,700	3,700	3,700	3,700	18,541		

事務事業評価 (CHECK)

自己判定 (担当責任者)	事業の成果	環境教室の一環として、地球温暖化の意識啓発アニメ「ガラスの地球を救え！」の上映会を市内6箇所で開催し、約250名の参加を得た。また、家庭の年間の光熱水費などエネルギー使用量を元に、省エネ・省CO2対策を提案する「うちエコ診断会」を年8回実施し、延べ160世帯にアドバイスを行うことができた。今後、専門的知識をもち、具体的に啓発できる人材育成が必要になってくる。	
一次判定	事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業継続と判断する。 <input type="checkbox"/> 事業縮小と判断する <input type="checkbox"/> 事業廃止と判断する	判断の理由 主に地球温暖化対策実行計画の進捗管理、中山地区公衆便所維持管理等に必要な事業であるため、事業継続と判断する。

二次判定	<input checked="" type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	⇒	指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
	<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。		
	<input type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。		

行政評価委員会の答申 外部評価	答申の内容

今後の方向性 (ACTION)

経営者会議 の最終判断	事業の方向性		コメント欄
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input type="checkbox"/>	右記の点を見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を行う。	
	<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を行う。	